

ひとりだち



学校だより第7号

令和6年3月22日

岐阜県立飛驒特別支援学校

卒業式が行われました

3月1日（金）に高等部、3月15日（金）に小学部・中学部の卒業式が行われました。今年度はそれぞれの部の在校生も参加し、卒業をお祝いしました。「送る言葉」では、卒業生が最高学年として、素敵な姿を手本として見せてくれたこと、気にかけて声をかけてくれたこと、一緒に頑張ったことや楽しかったことが在校生から伝えられました。特に最高学年としてのこの1年間の頑張りが伝わってきました。「旅立ちの言葉」では、思い出に残る修学旅行や、大切な仲間と過ごせた大切な時間、この学校に来て、一生懸命頑張ることができたことが話されました。これまでの学校生活で身に付けた力や困難を乗り越えてきた強い心に、誇りと自信をもっていることが分かりました。社会の変化も大きく、学校生活の中でも変化が大きくあった期間を過ごしてきた皆さんは、これからも様々なことを自分なりに受け入れて対応していくことができると思います。自分を信じ、信頼できる周りの人とよく話し、良いと思える道を選びながら突き進んでいってください。

御卒業、おめでとうございます！これからも応援しています。



小学部

ありがとうの会

卒業する6年生に、感謝の気持ちを込めて、「ありがとうの会」を行いました。在校生がみんなで楽しめるゲームなどを企画したり、練習してきた踊りを披露したり、役割分担をして進行したりしました。みんなでやると全て楽しく、大盛り上がり！卒業生も喜んでくれ、感謝を伝えられて良かったです。卒業してしまうのは寂しいけれど、6年生が見せてくれたカッコいい姿を思い出し、来年度も小学部頑張ります。



中学部

総合的な学習の時間

2年生は「シニアホーム高山」の皆さんと交流をしました。当日は、マツケンサンバを披露したり、作業製品をプレゼントしたりしました。地域の方々との交流を通して、地域の施設の役割についても理解を深めることができました。



1年生は、地元にはどんな郷土料理があるのかについて調べ、その中から五平餅を実際に作って食べました。「えごま」という食物を初めて知った生徒が多く、とても興味深そうに調理したり食べたりしていました。

高等部

生活単元学習

高等部では、「生活単元学習」の授業の中で、卒業後の自立と社会参加を目指して様々な取組を行っています。今年度は消費者教育の他、国際交流や衣食住について1年生から系統立てて学習をしてきました。



ALTの授業（全学年）



アイロンをかけよう（1年生）



調理実習（3年生）



しょうが焼き定食完成！

令和6年度4月当初の予定

4月10日（水）始業式 通常登校（新入生以外）

スクールバス・山ゆり園生 11:30 通学生 11:40 下校

入学式（新入生のみ）13:30～

4月11日（木）3時間授業 スクールバス・山ゆり園生 11:30 通学生 11:40 下校（給食なし）

4月12日（金）通常授業（給食あり）

保護者の皆様、今年度も学校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。今年度は、新型コロナウイルス感染症も5類に移行となり、活動の幅が広がり、学年や学部、学校を超えての学び合いが多かったように思います。その中で、自分なりの方法で自分の思いを友達や先生に伝えたり、一生懸命頑張る先輩の姿を見て目標にしようとしたり、お互いに気遣い合って相手の気持ちに合わせたりする子どもたちの姿がたくさんありました。様々な人と関わることで、心が大きく成長します。来年度もたくさん学び合いましょう。

春休み中御家庭で何かありましたら、平日 7:45～17:00 までは学校の電話(0577)34-7122、それ以外の時間帯は学校携帯:090-7047-0359 まで御連絡ください。